

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第2週（1月9日～1月15日）

## ★ お知らせ

### ○インフルエンザの報告急上昇！

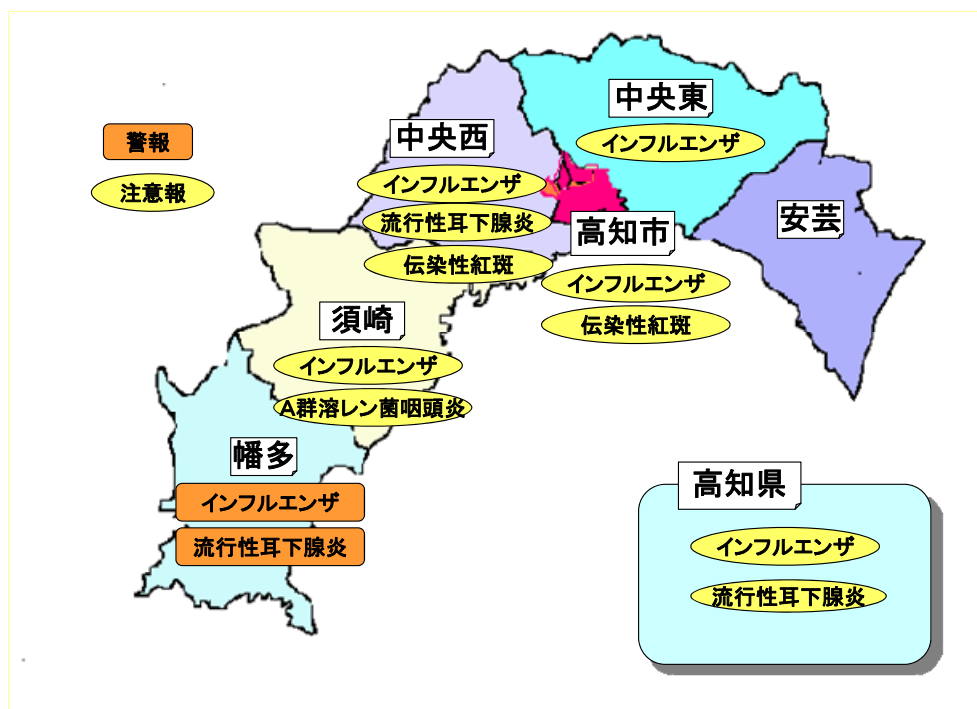
定点医療機関からの報告が県全体では定点当たり 19.52 と注意報値（10.00）を大幅に超え、幡多保健所管内では 38.50 と警報値（30.00）を超えました。また、1月16日より学校の学級閉鎖及び学年閉鎖、保育所のクラス閉鎖の報告が急増しています。今後、更なる増加が考えられますので、外出後の手洗いやうがいの励行とともに、咳エチケットに心がけるようにお願いします。

## ★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	19.52	全保健所で増加した。幡多で警報値、中央東、高知市、中央西、須崎で注意報値を超した。更なる増加が考えられるので注意が必要。
感染性胃腸炎	→	5.77	安芸、中央西、幡多でわずかに増加したが、全体では横ばいである。シーズンなので注意が必要。
RSウイルス感染症	→	1.77	須崎以外は減少したが、全体では横ばいである。シーズンなので注意が必要。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	1.33	須崎で注意報値を超した。全体では横ばいである。
流行性耳下腺炎	→	1.23	前週同様に幡多で警報、中央西で注意報値を超した。全体では横ばいであるが前週に引き続き注意報値を超した。

## ★ 地域別感染症発生状況





★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
2	インフルエンザ	9歳	女	高知市	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	4歳	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	4歳	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	9歳	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	11ヶ月	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
2	百日咳	1ヶ月	男	須崎	Bordetella pertussis
2	マイコプラズマ肺炎	15歳	女	高知市	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ感染症	6歳	男	中央東	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ感染症	10歳	女	中央東	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ感染症	12歳	男	中央東	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ肺炎	6歳	男	須崎	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ肺炎	7歳	男	須崎	Mycoplasma pneumoniae
2	マイコプラズマ肺炎	7歳	男	須崎	Mycoplasma pneumoniae

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
51	RSウイルス肺炎 感染性胃腸炎	8ヶ月	女	高知市	Parvovirus NT
51	気管支炎	9ヶ月	男	中央東	Respiratory syncytial virus

★ インフルエンザ迅速検査結果

保健所	検査数	A	B	A+B
安芸	51	27		
中央東	230	114	2	16
高知市	401	231	5	9
中央西	182	107		
須崎	167	96		
幡多	412	267		
計	1,443	842	7	25

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	5	5	70歳代(男女)	中央東
				80歳代(男)	高知市
				0~4歳(女)	幡多
				80歳代(女)	

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	吉本小児科皮膚科	マイコプラズマ肺炎 2例(6、15歳男)
高知市	福井小児科・内科・循環器科	マイコプラズマ肺炎 1例(6歳男)
		溶連菌感染症と感染性紅斑の同時感染 2名
		溶連菌感染症とインフルエンザの同時感染 1名 感染性紅斑とインフルエンザの同時感染 1名
	三愛病院小児科	ヘルペス性歯肉口内炎 1例(8歳男)、マイコプラズマ肺炎 1例(5歳男)
	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 3例(6歳女、7歳女、9歳男)
須崎	もりはた小児科	マイコプラズマ肺炎 3例
幡多	渭南病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1例(6歳女)
	さたけ小児科	带状疱疹 2例(4歳男、8歳女)

## ★ 全国情報

### 第 51 週 (12/19～12/25)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核357例

3類感染症：コレラ1例、細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症25例（有症者14例、うちHUS なし）

4類感染症：A型肝炎1例、つつが虫病9例、デング熱1例、日本紅斑熱1例、マラリア2例、レジオネラ症8例

5類感染症：アメーバ赤痢6例、ウイルス性肝炎4例、後天性免疫不全症候群8例（AIDS 4例、無症候4例）、梅毒8例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、麻しん3例

報告遅れ：パラチフス1例、エキノコックス症1例、デング熱1例、日本脳炎1例、急性脳炎1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

### 第 52 週 (12/26～1/1)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核344例

3類感染症：コレラ1例、腸管出血性大腸菌感染症38例（有症者15例、うちHUS なし）

4類感染症：A型肝炎1例、つつが虫病19例、マラリア1例、レジオネラ症3例

5類感染症：アメーバ赤痢4例、ウイルス性肝炎1例、急性脳炎3例、マイコプラズマ1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群10例（AIDS 2例、無症候7例、その他1例）、梅毒10例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、風しん1例

報告遅れ：デング熱1例、日本紅斑熱2例、急性脳炎2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

## ◆インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱（38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。近年、抗インフルエンザウイルス薬が広く臨床現場で用いられるようになり、発症後早期から投与されることによって従来よりも有熱期間が短縮している例も少なくない。

インフルエンザの主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト－ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。

2009年4月に発生した新型インフルエンザは、2011年4月以降はインフルエンザ（H1N1）2009と呼ばれるようになり、他のA/H3N2（A香港）亜型やB型のインフルエンザと同様にヒト－ヒト間で流行する季節性インフルエンザ対策の中に組み込まれることとなった。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所（小児科定点約3,000、内科定点約2,000）のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いており、第52週の定点当たり報告数は3.75（報告数17,802）となった。都道府県別では愛知県（17.62）、三重県（15.36）、宮城県（14.35）、岐阜県（10.29）、香川県（9.78）、岡山県（8.89）、山口県（7.75）、沖縄県（7.19）の順となっている。第47週以降最も定点当たり報告数の多かった宮城県は大きく減少したが、他の39都道府県では増加がみられている。

2011年第36～52週に国内では467検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が2件（0.4%）、AH3亜型（A香港型）420件（89.9%）、B型45件（9.6%）とAH3亜型が大半を占める状態が続いている。

今シーズンのインフルエンザの流行は、これまでのところAH3亜型を中心とした患者発生がみられており、宮城県を除けば中部地域以西に報告数の多い府県が存在している。1月に入り学校等の冬季休暇が終了した後に、本格的な流行となる可能性が考慮される。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第2週 平成24年1月9日(月)～平成24年1月15日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所							計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計)		全国(1週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H24/1/2～H24/1/15				H24/1/2～H24/1/8			
内科・小児科	インフルエンザ	28	142	248	107	104	308	937 ( 19.52 )	119 ( 2.48 )	18,341 ( 3.76 )	1,056 ( 22.00 )	18,341 ( 3.76 )			
小児科	咽頭結核熱		1				1	2 ( 0.07 )		823 ( 0.26 )	2 ( 0.07 )	823 ( 0.26 )			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	7	20	4	6	2	40 ( 1.33 )	24 ( 0.80 )	3,099 ( 1.00 )	64 ( 2.13 )	3,099 ( 1.00 )			
	感染性胃腸炎	12	18	76	29	4	34	173 ( 5.77 )	197 ( 6.57 )	22,832 ( 7.33 )	370 ( 12.33 )	22,832 ( 7.33 )			
	水痘		4	20	1	1	7	33 ( 1.10 )	50 ( 1.67 )	7,849 ( 2.52 )	83 ( 2.77 )	7,849 ( 2.52 )			
	手足口病		1					1 ( 0.03 )	1 ( 0.03 )	619 ( 0.20 )	2 ( 0.07 )	619 ( 0.20 )			
	伝染性紅斑		1	13	4	1		19 ( 0.63 )	22 ( 0.73 )	561 ( 0.18 )	41 ( 1.37 )	561 ( 0.18 )			
	突発性発疹	1		5	1	2	2	11 ( 0.37 )	10 ( 0.33 )	1,103 ( 0.35 )	21 ( 0.70 )	1,103 ( 0.35 )			
	百日咳					1		1 ( 0.03 )	2 ( 0.07 )	39 ( 0.01 )	3 ( 0.10 )	39 ( 0.01 )			
	ヘルパンギーナ				1			1 ( 0.03 )		53 ( 0.02 )	1 ( 0.03 )	53 ( 0.02 )			
	流行性耳下腺炎		3	7	4		23	37 ( 1.23 )	43 ( 1.43 )	2,202 ( 0.71 )	80 ( 2.67 )	2,202 ( 0.71 )			
RSウイルス感染症	1	9	37	2	4		53 ( 1.77 )	75 ( 2.50 )	2,507 ( 0.81 )	128 ( 4.27 )	2,507 ( 0.81 )				
眼科	急性出血性結膜炎									8 ( 0.01 )	( 0.00 )	8 ( 0.01 )			
	流行性角結膜炎								1 ( 0.33 )	402 ( 0.60 )	1 ( 0.33 )	402 ( 0.60 )			
基幹	細菌性髄膜炎									7 ( 0.02 )	( 0.00 )	7 ( 0.02 )			
	無菌性髄膜炎									12 ( 0.03 )	( 0.00 )	12 ( 0.03 )			
	マイコプラズマ肺炎			1				1 ( 0.14 )	4 ( 0.57 )	509 ( 1.10 )	5 ( 0.71 )	509 ( 1.10 )			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									11 ( 0.02 )	( 0.00 )	11 ( 0.02 )			
計	43	186	427	153	123	377									
(小児科定点当たり人数)	( 14.50 )	( 19.19 )	( 31.68 )	( 36.73 )	( 35.50 )	( 52.30 )	1,309 ( 31.89 )								
前週	23	91	235	57	17	127									
(小児科定点当たり人数)	( 10.00 )	( 11.96 )	( 20.20 )	( 17.67 )	( 6.75 )	( 21.18 )		548 ( 16.61 )	60,977	1,857 ( 48.50 )	60,977				

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所							計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計)		全国(1週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H24/1/2～H24/1/15				H24/1/2～H24/1/8			
内科・小児科	インフルエンザ	7.00	12.91	15.50	21.40	26.00	38.50	19.52	2.48	3.76	22.00	3.76			
小児科	咽頭結核熱		0.14				0.20	0.07		0.26	0.07	0.26			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	1.00	1.82	1.33	3.00	0.40	1.33	0.80	1.00	2.13	1.00			
	感染性胃腸炎	6.00	2.57	6.91	9.67	2.00	6.80	5.77	6.57	7.33	12.33	7.33			
	水痘		0.57	1.82	0.33	0.50	1.40	1.10	1.67	2.52	2.77	2.52			
	手足口病		0.14					0.03	0.03	0.20	0.07	0.20			
	伝染性紅斑		0.14	1.18	1.33	0.50		0.63	0.73	0.18	1.37	0.18			
	突発性発疹	0.50		0.45	0.33	1.00	0.40	0.37	0.33	0.35	0.70	0.35			
	百日咳					0.50		0.03	0.07	0.01	0.10	0.01			
	ヘルパンギーナ				0.33			0.03		0.02	0.03	0.02			
	流行性耳下腺炎		0.43	0.64	1.33		4.60	1.23	1.43	0.71	2.67	0.71			
RSウイルス感染症	0.50	1.29	3.36	0.67	2.00		1.77	2.50	0.81	4.27	0.81				
眼科	急性出血性結膜炎									0.01		0.01			
	流行性角結膜炎								0.33	0.60	0.33	0.60			
基幹	細菌性髄膜炎									0.02		0.02			
	無菌性髄膜炎									0.03		0.03			
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.14	0.57			1.10			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.02		0.02			
計	14.50	19.19	31.68	36.73	35.50	52.30	31.89								
(小児科定点当たり人数)	14.50	19.19	31.68	36.73	35.50	52.30	31.89								
前週	10.00	11.96	20.20	17.67	6.75	21.18		16.61			48.50				
(小児科定点当たり人数)	10.00	11.96	20.20	17.67	6.75	21.18		16.61			48.50				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869